

小中一貫教育校の名称が決定しました

# 桜川市立桃山学園

問合せ先／学校教育課 企画・営繕グループ  
(☎58-5111・75-3111代表)



桜川市立桃山学園校舎建設イメージ図

(左からプール棟、体育館、新校舎、既存の桃山中学校校舎)

平成30年4月に開校する(仮称)桃山小中一貫教育校の正式名称「**桜川市立桃山学園**」が、昨年8月23日に開催された審査会で選定され、桜川市教育委員会が承認後、桜川市議会で12月9日に議決されました。

## 名称決定までの経緯

昨年6月15日から7月15日にかけて公募を行った結果、応募総数は890件、作品数は459作品でした。

### 【選定方法】

・無記名式投票および協議(複数回投票による絞込み)

### 【選定理由】

- ・敷地となる桃山中学校が地域に親しまれた名前であること
- ・学校のそばに桃山という山があり、学校の立地を象徴する名前であること
- ・統合する両小学校の児童生徒はもとも桃山中学校に進学しているため、生徒に違和感がないこと
- ・応募作品のうち最も多い128作品が「桃山学園」と応募しており、応募者全体の意見、地域の意見として最も望まれた名前であること

## 審査講評

真壁小学校、紫尾小学校、桃山中学校は地域に深く馴染んだ学校であることから、新しい学校にふさわしく、親しみやすいこと、地域のイメージを表現するものであることを応募の条件としました。

敷地となる桃山中学校の校名の由来と歴史を考慮し、地域に早く馴染んでもらえる点、両小学校が対等な統合となるよう、どちらか一方に偏らない名前であった点などから、この名前を選定しました。「桃山学園」が子どもたちにとって素晴らしい学校となること、地域の皆様から末永く愛される学校になることを心より期待しています。

「応募してくださった皆様に、審査委員を代表し、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。」(審査委員長)

## 安全祈願祭を実施

昨年12月14日、桃山中学校敷地内において、校舎建設工事の安全祈願祭が五所駒瀧神社の櫻井宮司により執り行われました。

祈願祭は、大塚市長をはじめ、市の執行部、桃山中学校区の市議会議員、関係区長、統合準備委員会の委員代表、学校関係者、建設工事関係者が出席し、工事の着手に際して建設工事の安全成就を祈願しました。

### ○建設工事請負者

岡部・酒寄特定建設工事共同企業体

### ○工期

平成30年2月15日まで



校舎建設工事着手の安全祈願祭